避難情報（警戒レベル）は５段階あります！

もしもの災害時に適宜適切な避難を行うために、市から発令される避難情報（警戒レベル）を確認しておきましょう。また、普段から家族や地域で避難行動などについても確認しておくようにしましょう。

〈市から発令される避難情報（警戒レベル）の種類・とるべき避難行動〉

強 ↓ 弱

警戒レベル５　災害が発生
- **緊急に避難場所へ避難する。**
- 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難する。

警戒レベル４（避難勧告、避難指示（緊急））　全員避難！
- **速やかに避難場所へ避難する。**
- 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難する。

警戒レベル３（避難準備・高齢者等避難開始）
- **避難に時間を要する人（高齢のかた、障がいのあるかた、乳幼児など）とその支援者は、避難を開始する。**
- そのほかの人は、避難の準備を整える。

一人一人が備えてこ！防災力UP！鳥羽 vol.76

総務課防災危機管理室　☎㉕1118

令和元年度鳥羽市防災訓練のお知らせ

11月9日（土）午前9時から鳥羽市防災訓練を実施します。訓練内容は、広報とば11月号に掲載するほか、町内（自治）会から回覧されるお知らせなどを確認してください。

近畿日本鉄道による津波避難訓練参加者募集

市防災訓練と同日に、近畿日本鉄道による津波避難訓練を実施します。参加するには、事前に申し込み（申込期限　10月25日）が必要です。申し込みのないかたは参加できません。

申込・問合せは、近鉄鳥羽駅（☎㉕2126・音声ガイダンス②）へ連絡してください。

イコールパートナーシップ Vol.135

佰食屋

市民課人権・市民交流係　☎㉕1126

「1日100食限定」をコンセプトに、現在『佰食屋（ひゃくしょくや）』などを京都で3店舗運営する中村朱美さんは、2児の母として仕事と育児を両立させながら4店舗目の開店を目指しています。

この会社は、「長時間労働」や「食品ロス」「ワンオペ勤務」という、今の食品業界が抱えるこれらの課題を同時に解決しました。

『佰食屋』では、この課題について、「100食」という仕事のゴールを設けることで解決を図りました。

「100食」という目に見える仕事のゴールは、完売したら家に帰れるという従業員のモチベーションを向上させ、残業のない定時勤務を実現させました。また、経営者側にとっては、食品ロスを出さない経費節約と、固定化による自動的な黒字達成の仕組みができ上りました。

そのほかにも、『佰食屋』では面談時に、勤務時間や勤務日数などの希望をヒアリングし、それを勤務に反映しています。また、フレックスタイム制度の導入や年3回の賞与支給、短時間正社員の採用など、従業員のライフスタイルに対応するさまざまな制度を作っています。有給休暇も完全に取得するようにしています。

これらは、中村さんがワークライフバランスの充実を願い、「もったいない」の精神を大切にする主婦の知恵を活かした経営戦略です。

「働き方」に正解はありませんが、そこで働く人が長く働きたいと思うことのできる職場づくりに重点を置いた『佰食屋』ならではの働き方改革といえるのかもしれません。